

頸城区などで新年会

新年に入り、日本共産議員団は地元の上越市の新年会や民主体など新年会に参加しています。

橋爪議員と橋本正幸議員は4日の上越市の新年祝賀会に参加し、参加者と新年の挨拶を交わし、交流しました。同日、上野議員は大潟商工会の新年会に参加しました。

先週の日曜日は頸城区の新年会で、上野議員が参加し、

多くの市民と懇談しました。

この日、橋爪議員は川谷冬まつりに参加し、雪上運動会などを楽しみました。橋爪議員と橋本議員は19日、吉川区と三和区の新年会にそれぞれ参加します。

参加した新年会などは恒例の行事ではありますが、議員団のメンバーにとっては、市民のみなさんの貴重なご意見やご要望を聞く貴重な機会ともなっています。



参加した議員団メンバーの共通した感想は、「今年は相談事が多い」ことです。消費税増税など国政上のこと、公の施設の再配置、第三セクター、市道改修などについてどこでも切実な要望を寄せていただいています。上野議員は「3月議会では何をとりあげたらいいのかと思うほど質問テーマがたくさんある」とのべています。

下さんからステキなイラストを描いていただきました。新しい年、みんな力を合せていのち、くらし輝く上越をつくるためがんばります!



1月15日、橋本正幸議員と橋爪法一議員は国道253号線沿いでスタンディング。憲法改悪反対、安倍内閣の暴走ストップ、市民と野党の共闘推進などを訴えました。

寒い朝でしたが、軽トラックに乗った方がカンパを寄せてくださるなどの激励をいただき、元気に頑張ることができました。



ひららぎ哲也の活動コーナー 田や山林はいまや不良債権?!

三和区のある農家の方から、嘆きともいえる切実な声を聞きました。「せっかく植樹した山の木は、伐(き)っても金になるどころか処理費が膨大にかかる。田もろくにコメがとれないのに税金がかかる。平場の田んぼでも、タダでいいから引き

取ってくれというところがある。田や山林は今では不良債権のようなものだ!」とのこと。

農は国の基礎。その農に携わる人をこのように嘆かせる農政を平気で進める自公政権は、とにかく早く終わらせなくてはなりません。

毎週月・水・金曜は、場所を変えて街頭で通勤通学のみなさんに手を振って挨拶しています。9日は前日の降雪で歩道が狭くなっていましたので、挨拶はそっちのけで歩道除雪をしました。



日本共産党上越市議員団ニュース

No.619 2019年1月20日

連絡先 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
橋本 正幸 080-1980-9855 (三和区鴨井)
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)